



若者と生きる教会・若者に届く説教

大嶋重徳❖著



「教会に若者がいない」と嘆いていませんか？
どうすれば若者が教会に集まるのでしょうか？
どのような説教を語れば若者に届くのでしょうか？
信仰継承に秘訣はあるのでしょうか？

**ユーモア満載！ いつでも・誰にでも実践できるヒントがここに！
牧師・ユースパスター・CS教師必携の書！**

本書は、著者がキリスト者学生会(KGK)の主事時代に出版した『若者と生きる教会——伝道・教会教育・信仰継承』(教文館、2015年)と『若者に届く説教——礼拝・CS・ユースキャンプ』(教文館、2019年)を合本にし、それに書き下ろし原稿「若者と生きる教会、それから……」を加えたものです。

❖著者 大嶋重徳 1974年、京都府福知山市生まれ。京都教育大学、神戸改革派神学校で学ぶ。現在は鳩ヶ谷福音自由教会牧師。著書 『おかんとボクの信仰継承』『朝夕に祈る 主の祈り』『10代から始めるキリスト教教理』『クリスマスの約束』『改訂新版 自由への指針』ほか多数。

四六判・並製・240頁・定価1,980円(本体1,800円+税) ISBN978-4-7642-6181-5 C0016